

## 政務活動一覧

議員名：鳥羽喜一

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
7/3～6	青森・秋田	・日本原燃六ヶ所村再処理工場 ・男鹿市役所 ・八郎潟(大潟村干拓博物館)	日本原燃担当者(執行役員含む)、中国電力鳥取支社長 男鹿市長等	・原発再稼働に向けた使用済み核燃料の処理についての視察 ・サイクルツーリズムの先進地視察	14-1～4
7/10	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地	米子高島屋ローズラウンジ	伊木市長など	鳥取県のサウナ振興の取組講演会参加	7
7/11	鳥取県西伯郡伯耆町小林542-67	沢田ベース	沢田ベース責任者	アウトドア産業の取組視察	7
7/24～28	国外	モンゴル中央県	・モンゴル中央県知事、副知事、日本語学校の生徒、在モンゴル外務省大使館大使	・モンゴル中央県100周年記念式典への参加 ・外務省日本大使館大使との意見交換 ・モンゴルの日本語学校訪問	10-1～10-6
8/24	東京都港区港南 3-4-27 WAREHOUSE Konan 2F	Mk_3	小田急電鉄株式会社 デジタル事業創造部	ウェルビーイングについて	12
9/8	倉吉市山根645-2	スイコーワークキャンプ	■■■■さん(PFI)	県立美術館関係者と意見交換会	45
10/16～17	東京都千代田区永田町 2-2-1	衆議院第一議員会館第三会議室	子ども会連合会	子供の体験活動推進政策委員会参加	15, 16

- ・交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

【様式】

政務活動一覧

議員名：鳥羽喜一

旅行期間	活動日時	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
		住所	活動先の名称	対応部局等		
11/17	9:00-15:00	鳥取県鳥取市東町1丁目220	鳥取県執行部	担当課	政調会	17-1, 17-2
1/12	10:00-16:00	倉吉市山根645-2	スイコーワークキャンプ	■さん	IT企業推進	21, 22
2/5	11:00-12:00	東京都千代田区	双日株式会社	航空事業部	プライベートジェット推進	23
2/12~14	終日	札幌市・高知市	札幌開成高校 高知国際高校	教員・教育委員会	バカロレア推進	25~34, 44
3/2~3	終日	東京都浅草	すしや通り商店街、鳥取アンテナショップ	鳥取県東京事務所、赤池参議院議員	物産展視察等	37~40

- ・ 交通費（JR等運賃、タクシー代、駐車場代）、宿泊費、会議等への参加費及び会議の開催経費（会場代、講師謝金等）に政務活動費を充当する場合に記載すること。
- ・ 移動日等も含め政務活動が複数日に渡る場合は、移動日等を含めた「旅行期間」と実際の政務活動を行った「活動日時」を記載すること。なお、旅行期間が1日である場合は、旅行期間欄は空欄とし、活動日時欄の時間は記載不要とする。
- ・ 県外及び国外での政務活動については、別途「活動報告（県外・国外）」を提出すること。

## 活動報告 (県外・国外)

議員名：鳥羽喜一

活動事項	青森・秋田視察
活動年月日	2023年7月3日(月)～7月6日(木)
場 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本原燃六ヶ所村再処理工場</li> <li>・男鹿市役所</li> <li>・八郎潟(大潟村干拓博物館)</li> </ul>
活動の相手方	<p>【日本原燃六ヶ所村再処理工場】 日本原燃担当者(執行役員含む)、中国電力鳥取支社長・副支社長同行</p> <p>【男鹿市役所】 男鹿市長、サイクルツーリズム担当課</p> <p>【八郎潟】 大潟村教育長、大潟村役場担当者</p>
活動の目的	<p>【日本原燃六ヶ所村再処理工場】 原子力の再活用に関する知識の獲得と、地域経済に与える影響についての理解を深めること。</p> <p>【男鹿市役所】 男鹿市長と直接対話し、サイクルツーリズムの現状と将来の展望について理解を深めること。</p> <p>サイクルツーリズムの発展における地域経済へのポジティブな影響を理解すること。</p> <p>【八郎潟】 大潟村の職員との直接対話を通じて、八郎潟の埋立の歴史を詳細に理解すること。</p> <p>過去の経験から得た知識を活用し、今後の地域開発における方針や取り組みを議論すること。</p>
活動の内容	<p>【日本原燃六ヶ所村再処理工場】 技術の理解：再処理工場内のプロセスを詳細に学び、高度な原子力再処理技術の一端を把握しました。</p> <p>安全性への取り組み：安全対策や環境保護に関する綿密な説明を受け、原子力産業の安全性を確認しました。</p> <p>経済への影響：地域経済への原子力産業の貢献について学び、雇用の維持と地域への影響を理解しました。</p> <p>【男鹿市役所】 男鹿市役所で市長との会議を実施し、サイクルツーリズムに関する現状の洞察を共有。</p> <p>サイクルツーリズムのプロモーション：地域の自然美、観光スポット、文化遺産を活用したサイクリングツアーのプロモーションのヒアリングを行い、鳥取県での転用の道を探りました。</p> <p>インフラストラクチャーと安全性：サイクリスト向けの安全なルートや施設の整備についての提案を議論し、サイクルツーリズムの魅力を向上させる方法を探りました。</p>

	<p>地域コラボレーション：男鹿市と周辺地域との連携を強化し、地域全体でサイクルツーリズムの促進についてヒアリング致しました。</p> <p>【八郎潟】 大潟村の職員から、八郎潟埋立の歴史的背景と、埋立が地域にもたらした影響についての詳細な説明を受けました。 過去の埋立プロジェクトにおける課題と、それに対する当時の対策についての説明を行いました。 埋立が地域経済、環境、文化に与えた変化について理解いたしました。</p>
活動の結果等	<p>【日本原燃六ヶ所村再処理工場】 原子力再処理工場における技術や安全対策に関する高度な理解を獲得しました。 地域経済への原子力産業の影響が、地元コミュニティに重要な雇用機会を提供し、地域の経済的な安定性に貢献していることを確認しました。 今後の政策立案において、再生可能エネルギーや環境にも配慮しつつ、原子力再活用に関する検討が必要であるとの示唆を得ました。</p> <p>【男鹿市役所】 男鹿市長から、サイクルツーリズムの地域経済(宿泊、飲食、交通等)に与えるポジティブな影響を再確認し、鳥取県でのどのようになればサイクルツーリズムを大きく成長させることができるのか、考えさせられた。</p> <p>【八郎潟】 八郎潟の埋立に関する詳細な説明を受けて、地域の発展と環境への影響について理解できました。 過去の課題とその対策から、今後の地域開発における教訓を引き出すことができました。 埋立の歴史から得た知識を活用し、今後の地域開発計画において環境保護、地域経済の促進などについて理解致しました。</p>
関連領収書番号	14-1~14-4

## 活動報告（県外・国外）

議員名：鳥羽喜一

活動事項	モンゴル視察
活動年月日	2023年7月24日(月)～7月28日(金)
場 所	モンゴル中央県
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モンゴル中央県知事、副知事</li> <li>・モンゴル中央県日本語学校の生徒</li> <li>・在モンゴル外務省大使館大使</li> </ul>
活動の目的	<p>モンゴル中央県の100周年記念式典への参加を通じて、友好都市関係の強化と祝賀を表明すること。</p> <p>外務省日本大使館大使との会合を通じて、日本とモンゴルの交流、貿易、経済活動に関する情報を共有し、協力の機会を模索すること。</p> <p>モンゴルの日本語学校を訪問し、現地のモンゴル人との文化交流を深め、日本語教育への支援を提供すること。</p> <p>モンゴル抑留被害者の墓地を訪問し、彼らに敬意を表し、犠牲者の魂を慰めること。</p>
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モンゴル中央県100周年記念式典への参加</li> </ul> <p>モンゴル中央県の100周年記念式典に出席し、その後、鳥取県の副知事とともに、モンゴル中央県の知事・副知事と面会し、友好都市関係の強化を確認しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外務省日本大使館大使との意見交換</li> </ul> <p>モンゴルの外務省日本大使館大使との面会を実施し、日本とモンゴルの友好関係の重要性を再確認し、今後の交流と協力の強化について討議しました。</p> <p>両国の貿易と経済活動についての最新の情報を共有し、新たなビジネス機会と投資について話し合いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンゴルの日本語学校訪問</li> </ul> <p>現地のモンゴル人が日本語を学ぶ学校を訪問し、学生との交流を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・墓地訪問</li> </ul> <p>モンゴル抑留被害者の墓地を訪れ、犠牲者の墓前で黙とうし、花を手向けました。</p>

活動の結果等	<p>モンゴル中央県の 100 周年記念式典への出席により、友好都市関係が一層強化され、相互の文化交流が促進されました。</p> <p>外務省日本大使館大使との会談により、日本とモンゴルの交流、貿易、経済協力に関する新たな展望が明らかになりました。</p> <p>鳥取県日野町とモンゴルの日本語学校は隔年で互いが行き来をするなど交流を進めており、その交流を確かなものになりました。</p>
関連領収書番号	10-1～10-6

## 活動報告（県外・国外）

議員名：鳥羽喜一

活動事項	東京出張
活動年月日	2023年8月24日(木)
場所	東京都港区港南 3-4-27 WAREHOUSE Konan 2F
活動の相手方	<p>■■■■ 小田急電鉄株式会社 デジタル事業創造部 課長          木藤隆親 倉吉市役所総務部企画課 美術館まちづくり推進室 室長 など</p>
活動の目的	<p>小田急電鉄と倉吉市がウェルビーイングをテーマに包括協定を結んでおり、その報告会が開催された。          地域社会のウェルビーイングを向上させ、住民の生活の質を向上させるための最新のアプローチやアイデアを学び、鳥取県の地域作りにおける政策決定に役立つ知識と洞察を獲得し、地域社会への貢献を促進すること。</p>
活動の内容	<p>勉強会ではウェルビーイングと地域作りに関する講演が行われ、最新の研究結果や成功事例が紹介されました。          グループディスカッション：参加者はグループで討論し、地域社会におけるウェルビーイング向上のためのアイデアと戦略を共有しました。          講演内容に基づいて資料を収集し、地域社会に適用可能な政策やプログラムについての情報を収集しました。          スピーカーとの対話：講演者との個別の対話を通じて、より詳細な情報や具体的な提言を得ることが出来ました。</p>
活動の結果等	<p>勉強会に参加し、ウェルビーイング向上と地域作りに関する新たなアイデアや最新の研究結果を学びました。          地域社会における幸福度向上のための具体的な政策提案や実践的なアクションプランを考えることが出来ました。          勉強会で得た知識を鳥取県の地域作りに活かす方策を検討し、地域社会への貢献に取り組む意志を強化しました。</p>

関連領収書番号	12
---------	----

【参考資料】

Wellbeing Consortium 初回会合 事前ご案内(2)

2023年夏

小田急電鉄株式会社 IFLATs



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社小田急電鉄株式会社のイノベーションラボ IFLATs が主催し、貴組織にご参画いただいておりますウェルビーイング・コンソーシアムによる初回活動報告と関係者懇親会を以下の日程で開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご臨席を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

目的

ウェルビーイング・コンソーシアム初回活動報告と関係者懇親会

日時

2023年8月24日木曜日 14:00-17:30 (開場 13:30)

場所

Mk\_3

東京都港区港南 3-4-27 WAREHOUSE Konan 2F

JR 品川駅から徒歩 20 分、

港区コミュニティバス (ちいバス) 港南芝浦ルート「浜路橋」下車すぐ

<https://mk-3.com/>

※公共交通機関をご利用のうえお越してください。

備考

当日欠席される場合は、恐れ入りますが、下記の連絡先 ( ) までご連絡ください。



Wellbeing Consortium  
03-442-1227 0377-0774

連絡先

小田急電鉄株式会社 デジタル事業創造部

Mail: [REDACTED]

Tel: [REDACTED]

(次頁へ続く)



プログラム (予定)

Part 1 (14:00-15:10)

- ・ ウェルビーイングコンソーシアム、IFLATs とは
- ・ ウェルビーイングとは？

Part 2 (15:10-16:00)

- ・ 倉吉市における活動と現地での反響、その意義
- ・ 総括

Part 3 (16:00-17:30)

16:00- Q&A+懇親会

<登壇者>

小田急電鉄株式会社 デジタル事業創造部 課長  
イノベーションラボ IFLATs プロデューサー

学校法人桐蔭学園 理事長、桐蔭横浜大学教授 博士 (教育学) (京都大学)  
IFLATs アドバイザー

早稲田大学文学学術院 教授 博士 (教育心理学) (名古屋大学)  
IFLATs アドバイザー

倉吉市役所総務部企画課 美術館まちづくり推進室 室長

株式会社フカヤ 代表取締役 倉吉プロジェクト リーダー

JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 地域交流共創部 主任研究員  
倉吉プロジェクト外部有識者

以上

## 活動報告 (県外・国外)

議員名：鳥羽喜一

活動事項	子どもの体験活動推進政策委員会出席
活動年月日	2023年10月16日(月)
場所	衆議院議員第一議員会館 第三会議室
活動の相手方	公益社団法人 全国子ども会連合会
活動の目的	コミュニティースクールの今後の推進と人口減少社会における公民館活動を考える。
活動の内容	文部科学省の担当職員や地域の教育関係者と意見交換し、コミュニティースクールの役割や課題について議論しました。 公民館の管理者や地域活動団体の代表者と会談し、公民館活動の課題やニーズについて議論しました。
活動の結果等	近年、STEM 教育やデジタルリテラシーが重要視されているが、コミュニティースクールでもこれらの教育を強化し、地域の子供たちが未来の社会で活躍できる力を身に付ける支援を行う必要がある。  また、学校施設だけでなく地域の施設としての機能も持たせ、公民館や図書館、保健センターなどとの連携を深め、複合施設としての利活用の促進が必要。  人口減少社会における公民館活動の課題として、参加者の減少や運営費の確保が挙げられますが、公民館の多様な活動支援や地域資源の活用、自治体との連携強化など、公民館活動の持続可能性を確保するための施策が議論されました。  また、地方の公民館活動・消防団・民生委員は「常に同じ顔触れで、兼務している」との意見が多数見受けられるものの、国の担当課も理解はしているが、あくまでも「地域が主体」というスタンスであることから、国からの積極的な現状打破は期待できないと感じた。 地域のことは地域で責任をもって主体的に改革していかなければ次の世代にバトンを繋げることは出来ないと再認識した。
関連領収書番号	15, 16

令和5全子連業第084号

令和5年10月2日

各位

公益社団法人 全国子ども会連合会  
会 長 美 田 耕 一 郎

公益社団法人全国子ども会連合会  
令和5年度第2回「子どもの体験活動推進政策委員会」について

時下 益々ご清祥のこととご拝察申し上げます。

掲題の件につきまして、下記にて、令和5年度第2回「子どもの体験活動推進政策委員会」を開催いたします。

ご多忙中のところ恐縮ですがご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 開催日 令和5年10月16日（月）
- 2 場 所 衆議院第一議員会館 第三会議室  
※受付は、衆議院第一議員会館入口
- 3 時 程 12時～13時 受付  
13時～14時 子ども会関係者で打合せ  
14時～16時 政策委員会  
17時～ 懇親会（赤坂見附駅付近）
- 4 次 第 別紙のとおり

以上

公益社団法人全国子ども会連合会

担当者： XXXXXXXXXX

電 話：03-5319-1741

メー ル： XXXXXXXXXX

## 活動報告(県外・国外)

議員名：鳥羽喜一

活動事項	プライベートジェット利活用における視察(双日株式会社)
活動年月日	2024年2月5日(月)11:00~12:00
場所	双日株式会社(飯野ビルディング)
活動の相手方	双日株式会社航空事業部ビジネスジェット事業課 ■■■■さん
活動の目的	本県の富裕層向け誘客のためのプライベートジェット運用を推進するための方策を、業界の第一人者である双日の知恵を借りながら考える。
活動の内容	双日の航空事業部の担当者と、以下の鳥取サイドを交えて、今後の鳥取空港のコンセッションにおけるプライベートジェットの利活用について意見交換を行った(鳥取サイドはオンライン)。 鳥取空港ビルの宮部執行役員、空港管理部■■■■ 鳥取県の国際観光・万博課 瀬良課長補佐、空港振興室 柏木補佐、林係長、安本室長
活動の結果等	プライベートジェットの運用にあたっては、その目的地の魅力が全てであり、「利活用のしやすさ」「運航のしやすさ」の追及が大切なのではなく、本県で行われているような、富裕層向けモデルツアーの旅行商品としての確立などが本質的に重要であると感じた。 また、プライベートジェット運用にあたっては、現状鳥取空港は検疫空港ではなく、定期便を運行することは出来ないが、地道な「実績作り」が検疫空港の開港にあたっては重要である。 鳥取空港のチャーター便のような実績を踏まえ、将来的な検疫空港の開港と定期便の運航に繋げていきたい。
関連領収書番号	23

## 活動報告（県外・国外）

議員名：鳥羽喜一

活動事項	バカロレア中高一貫校の視察(札幌開成・高知国際高校)
活動年月日	2024年2月13日(火)移動、学校訪問 15:00-16:30 2月14日(水)移動日(新千歳→羽田→高知) 2月15日(木)13:00-学校訪問 13:00-14:30 移動
場 所	札幌市立札幌開成高校・高知県立高知国際高校
活動の相手方	(敬称略) 札幌開成高校 副校長 [REDACTED]  高知国際中学校 校長 片岡真希 教頭 [REDACTED] 教頭 [REDACTED] 高知国際高等学校 校長 高野和幸 副校長 [REDACTED] 教頭 [REDACTED] 主幹教諭 [REDACTED]
活動の目的	本県も倉吉東高校においてバカロレアが導入されるが、他県の先進地においては中高一貫校におけるバカロレアである。 中高一貫のバカロレアの意義を視察し、本県の導入可能性を検討する。
活動の内容	バカロレア中高一貫の先進地である札幌開成高校と高知国際高校に視察し、校長や副校長先生との意見交換の後、校舎見学を行った。

<p>活動の結果等</p>	<p>高校魅力度向上のために中高一貫校設立を札幌市教育委員会が検討していたところ、バカロレアプログラムこそが中高一貫校にはフィットするというので、バカロレアでの中高一貫プログラムをスタートさせた。一方で、高知国際高校は、世界で活躍できる人材の育成するためにバカロレアプログラムをスタートさせ、有識者の意見としてバカロレアは中高一貫こそが教育効果を発揮するという答申のもと、バカロレアの中高一貫プログラムをスタートさせた。</p> <p>生徒の9割が日本語でのバカロレア(MYP)を中高で受講し、限られた生徒のみが高校でのDPプログラムを受講する。中高一貫バカロレアは、生徒のみならず教員の成長機会の創出にも繋がり、高校のみのバカロレアであると教育効果は極めて限定的であると強調されていた。</p> <p>本県においても、この10年において中高一貫校の設立と、高校の再編を検討する中、本県におけるバカロレアの中高一貫校設立を推進していくための貴重な情報収集の場となった。</p>
<p>関連領収書番号</p>	<p>25～34, 44</p>

## 活動報告(県外・国外)

議員名：鳥羽喜一

活動事項	県外視察(浅草・鳥取アンテナショップ)
活動年月日	2024年3月2日(土)移動 浅草の物産展 14:00-15:00 赤池参议院議員意見交換会 16:00-17:00 3日(日) 10:00-10:30 アンテナショップ訪問
場所	浅草、鳥取アンテナショップ(浅草)
活動の相手方	参议院議員 赤池 誠章 様 鳥取県庁 堀田東京本部長
活動の目的	鳥取県の地域特産品や観光資源を積極的に紹介し、地域振興につなげるために行われている鳥取物産展と鳥取県のアンテナショップを視察し、販売品や展示内容、集客方法などを調査する。 また、子どもの体験活動の実施やコミュニティースクール推進の取組を調査する。
活動の内容	浅草すしや通り商店街振興組合主催によって行われているお祭り で、鳥取物産店が出店されており、現地に視察し、集客や品揃えなどを視察した。また、新橋にあるとっとりおかやま館(アンテナショップ)を視察し、利用状況や取組を確認した。 また、参议院の文教科学委員会筆頭理事の赤池参议院議員とコミュニティースクールについて意見交換を行った。

活動の結果等	<p>山陰三ツ星マーケットさんによる浅草の物産展はとても地方の商品がなっているようには思えないような、百貨店に並んでいてもそんな色ない商品が並んでいた。一方で、アンテナショップは、浅草の物産展と比べると訪れる者の「ワクワク感」は薄いように思えた。このあたり、工夫が必要なので、担当課には要望していきたい。</p> <p>また、赤池参議院議員との意見交換会においては、コミュニティースクールは地域の中核として位置づけられ、地域住民の交流や情報交換の場として機能する必要がある、学校と公民館組織ではカバーしきれない空白を埋める重要な役目を担っていることを再認識した。</p>
関連領収書番号	37～40



浅草すしや通り商店街  
Asakusa Sushiya-dori Shopping Street

第6年 3.2(土) / 3.3(日)

日頃の感謝を込めて!!



Grand Festival



# 大感謝祭

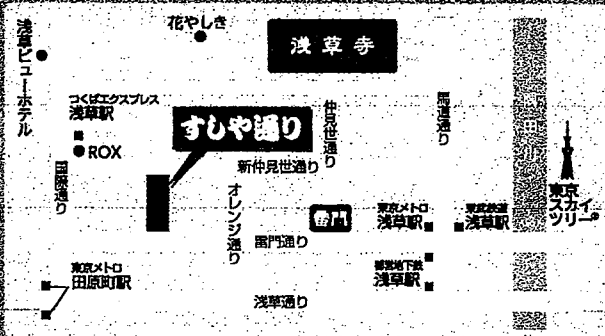
全国物産ブース  
National Product Booth 11:00~17:00頃



ステージ! 歌・踊り・  
フォトスポット  
Stage 12:00~16:00頃 Song, Dance & Photospot

大抽選会! 豪華賞品をゲット!!  
Lottery 11:30~16:30頃 You may win gorgeous prizes!

期間中「浅草すしや通り商店街振興組合加盟店」でご飲食・お買い物をしていただく  
レシート500円につき1回抽選にご参加いただけます。一度に挑戦できるのは、10,000円 20回まで。  
During the period, when you eat, drink or shop at "Asakusa Sushiya-dori Shopping Street Promotion Association member stores",  
you can participate in the lottery once for every 500 yen of your receipt. 20 times for 10,000 yen each time.



会場：浅草すしや通り商店街

浅草すしや通り商店街振興組合加盟店

ROX 2G	さものとや やまぐち	島元 浅草店
鳥良商店	おこのみ焼き 穂里	奥田麦酒店
寿可初楼本店	正華飯店	浅草 おど (2F)
串かつでんがな浅草店	おこのみ焼き 祭りばやし	メイド喫茶(紡) (3F)
浅草すしや通りのひもの屋	サンコー電子	浅草熊手堂 (1F)
浅草 舞可清	ブランド料	
手打ちそば 十和田	ホテルトレンド浅草	

主催：浅草すしや通り商店街振興組合  
協賛：浅草花やしき・浅草F&O入まつり湯  
(協)浅草おかみさん会・浅草東武ホテル・浅草ビューホテル  
後援：台東区

## 意見交換会 次第(案)

日時 令和6年3月2日(土) 16:00~17:00

場所 TKP スター会議室

進行: 鳥羽

1 開会

2 ご挨拶

党政務調査会副会長

参議院文教科学委員会筆頭理事

参議院議員 赤池 誠章 様

3 勉強会

子どもの体験活動による成長・子育てを支援・推進する議連の活動について

4 意見交換会

5 閉会のご挨拶

6 閉会